明石工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	日本語Ⅱ(留学生科目)

科目基礎情報

科目番号	0046	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 3
開設学科	機械工学科	対象学年	2
開設期	通年	週時間数	3
教科書/教材	〈教科書〉国際交流基金編『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』(三修社)、土岐哲ほか著『日本語中級J501 －中級から上級へ－英語版(改訂版)』(スリーエーネットワーク)		
担当教員	久保田 育美		

到達目標

1. 身近な話題から幅広い分野の話題にわたり、日本語を使って、ある物事を詳しく説明したり、自分の気持ちや考えを論理的に説明したりできる。
2. 幅広い分野に関して、まとまった内容を読んで情報を読み取ることができる。
3. 自分の日本語の能力と技能について、得意・不得意とするところを把握し、母語で説明できる。またその上で、自分の課題を改善するためにとるべき行動について自ら考え、実行することができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	これまで学んだ言葉を適切に選択し、ヒントや助言がなくても、明瞭かつ論理的な文章を書いたり、話したりすることができる。	これまで学んだ言葉を適切に選択し、ヒントや助言があれば、明瞭かつ論理的な文章を書いたり、話したりすることができる。	これまで学んだ言葉が適切に選択できず、明瞭かつ論理的な文章を書いたり、話したりすることがほとんどできない。
評価項目2	読む目的に応じた読み方を自ら選択し、文章の内容をだいたい理解することができる。	ヒントや助言に基づいた読み方で文章を読み、内容がだいたい理解できる。	いろいろな読み方で文章を読むことができず、内容がほとんど理解できない。
評価項目3	自分の課題を発見し、解決策を考え、実行に移すことができる。	自分の課題を発見し、解決策を考えることができる。	自分の課題を発見できることがあっても、解決策を考えることができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	年間を通して日本語中級から日本語中上級レベルの日本語を学ぶ。まとまった内容を読んで文章内容への理解を深めるだけでなく、産出活動を通して自分が伝えたいことを発信する技能を養う。
授業の進め方・方法	多様なトピックの日本語に触れることで、日本語能力や技能を高め、さらに日本語でやりとりするためのストラテジーを学ぶ。また、相手や場面に応じた言葉の使い分けができるようになることも重視する。
注意点	言語知識を習得するだけでなく、それらを適切に運用できるようになることが求められる。毎時間、自分ができたこと、できなかったことなどを振り返り、主体的に自分の日本語の能力や技能を改善していく姿勢を持つことを期待する。 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/4以上の欠課

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック1　どんな人？	授業の目標および内容を把握する。 共通の知り合いについて、具体的なエピソードを交えながら、いろいろな視点からコメントし合うことができる。
		2週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック1　どんな人？	自分がよく知っている人について、具体的なエピソードを交えて、その人の人柄をある程度くわしく説明することができる。
		3週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック2　富士登山	友人と旅行の計画を立てるために、自分の希望を言ったり、相手の意見を聞いたりして調整できる。
		4週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック2　富士登山	自分の国の観光地について、特色や見どころ、注意することなどを、ある程度くわしく説明できる。
		5週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック4　舞台を見るなら	他の人の経験談やコメントを聞いて、意見の違いやその理由が理解できる。
		6週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック4　舞台を見るなら	芸能の世界を扱ったある程度長い文章を読んで、内容が理解できる。
		7週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック4　舞台を見るなら	クラスや寮の催しなどについて、内容や見どころを説明する案内を書くことができる。
		8週	中間試験	
	2ndQ	9週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック7　お気に入りの映画	ある映画についてのいくつかのレビューを読み、意見の違いが理解できる。
		10週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック7　お気に入りの映画	好きな映画について、感想やコメントを述べたり、印象に残ったシーンを具体的に説明したりできる。
		11週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック5　身近なニュース	身近なテーマについての短いニュースを聞いて、要点が理解できる。
		12週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック5　身近なニュース	ニュースで知った事件について、状況や原因などをある程度くわしく説明したり、質問に答えたりすることができる。
		13週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック5　身近なニュース	ニュースの記事を読んで、出来事の要点や背景が理解できる。
		14週	意見文を書いてみよう	客観的に書く方法が理解でき、主観や意見を表す表現と客観的な表現の違いが理解できる。
		15週	意見文を書いてみよう	気になるニュースについて、ある程度くわしい内容とそれに対する自分の意見が説明できる。
		16週	期末試験	
後期	3rdQ	1週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック8　私の街の交通機関	異国の地で交通機関を利用した経験談を聞いて、内容とその背景にある価値観が理解できる。

		2週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック8　私の街の交通機関	交通機関についての複数のコメントを読んで、いろいろな立場の意見が理解できる。
		3週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック9　忍者、侍、その頃は…	日本の歴史や文化について、疑問に思うことを質問したり、知っていることを話したりしながら、会話に参加することができる。
		4週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック9　忍者、侍、その頃は…	歴史上の人物についての記事を読んで、その人物の特徴や、それを示すエピソードが理解できる。
		5週	『まるごと 日本のことばと文化 中級２ B1』 トピック9　忍者、侍、その頃は…	歴史上の人物の名言や格言について、簡単な説明や感想を書くことができる。
		6週	『日本語中級J501』第5課	色彩と人間の心理の関係について、理解できる。
		7週	『日本語中級J501』第5課	色彩に関する話を読んで、本文の内容がだいたい理解できる。
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	『日本語中級J501』第6課	化学に関する知識を結び付けながら、新聞のコラムを読み進めることができる。
		10週	『日本語中級J501』第6課	接続詞や指示語を意識して、文と文の関係性を理解することができる。
		11週	『日本語中級J501』第7課	時系列に沿ってエッセイの内容が理解できる。
		12週	『日本語中級J501』第7課	文法表現の微妙な違いを理解し、日本語を効果的に使って自分の心情を表すことができる。
		13週	『日本語中級J501』第10課	長い文章を読み、調査テーマ、目的、方法および結果がそれぞれどこにどのように書かれているかが理解できる。
		14週	『日本語中級J501』第10課	自分で調査テーマを決め、そのテーマに関する簡単なレポートを書くことができる。
		15週	『日本語中級J501』第10課	自分が書いたレポートの改善点に気付き、修正することができる。
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	課題	発表・制作作品	ポートフォリオ	合計
総合評価割合	40	30	20	10	100
基礎的能力	40	30	10	0	80
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	10	10	20